

日々の田高（雪割草が芽を出し始めました）

令和7年3月、本校生徒会執行部の生徒4名が石川県輪島市門前町を訪問しました。訪問した公民館の先で咲いていた雪割草。公民館長さんとお話を伺うと、輪島市には、日本有数の群生地があり、輪島市の市花でもあるそうです。

<https://www.city.wajima.ishikawa.jp/docs/2013033000013/>



能登の訪問のナビゲートをしてくださった小野さんから、令和7年5月に雪割草をいただきました。生徒会執行部の生徒が、水やりを進めましたが、東京の夏の酷暑で、茎なども変色してしまい、もうだめかもしれないと思っていましたが、育て方ガイドなどを読み、芽が出ることを願い、対応をすすめてきました。

1月になり、環境整備の職員から、「芽が出ているよ！」と教えていただきました。たしかに、鉢をみると、緑の芽が見え始めています！水やりをしていた生徒も、冬休み明けの朗報に安堵。3月の開花にむけて、大切に育てていこうと思います。

3月に訪問した輪島市門前町では、雪割草祭りも開催されています。関心のある方は、お出かけされてはいかがでしょうか。

令和7年3月のまつりのちらし

<https://noto-rennaissance.net/yukiwariso-matsuri/>

